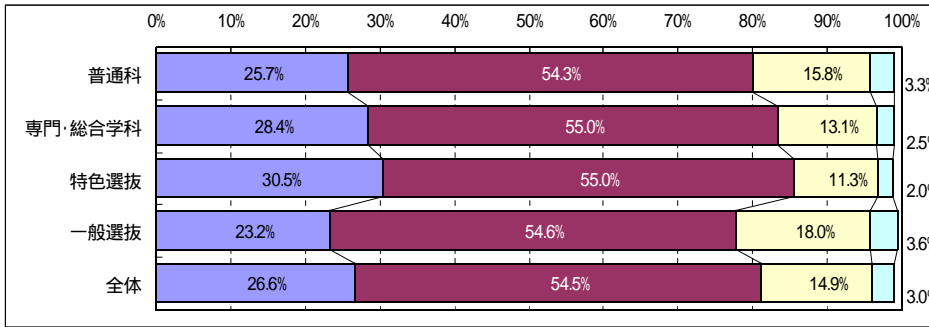


# 学校での生活に関すること

## 高校入学に関する意識

81.1%の生徒が、現在通学している学校に「(ぜひ)入学したかった」と回答。  
 専門・総合学科の生徒や特色選抜合格者の方が、その割合が高い。

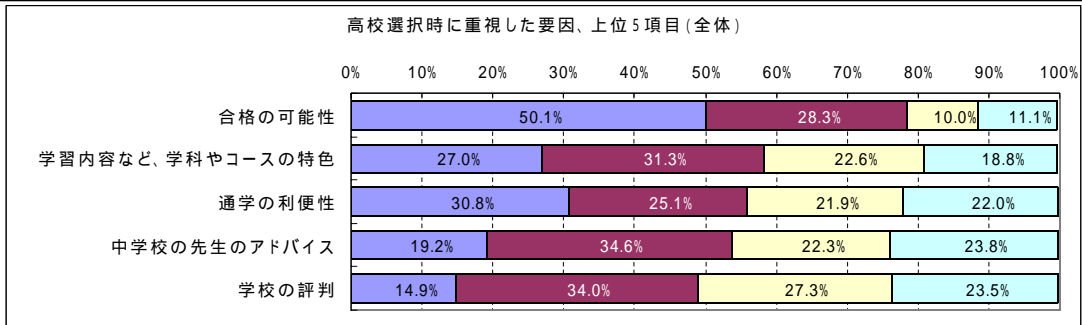


ぜひ入学したかった  
 入学したかった  
 あまり入学しなくなかった  
 入学しなくなかった

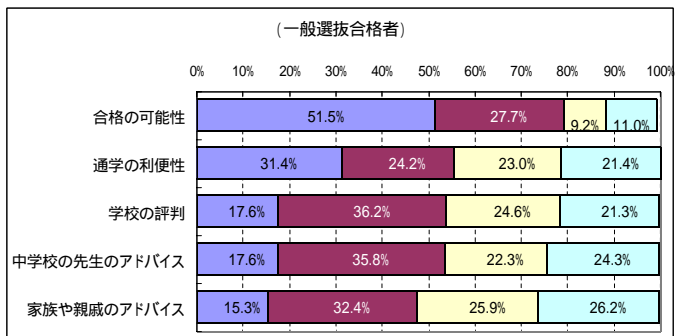
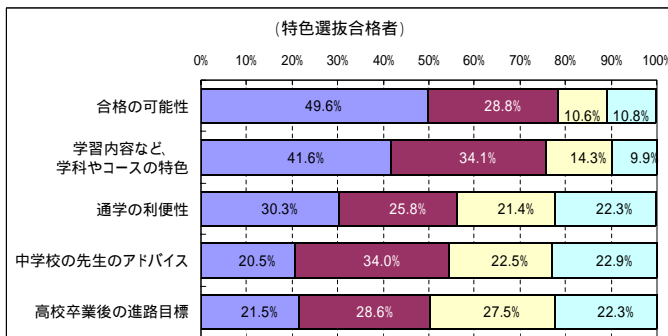
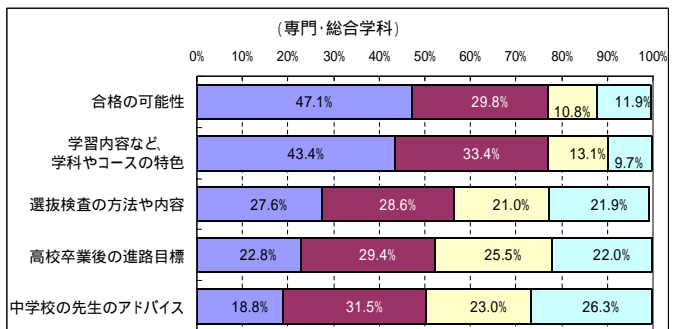
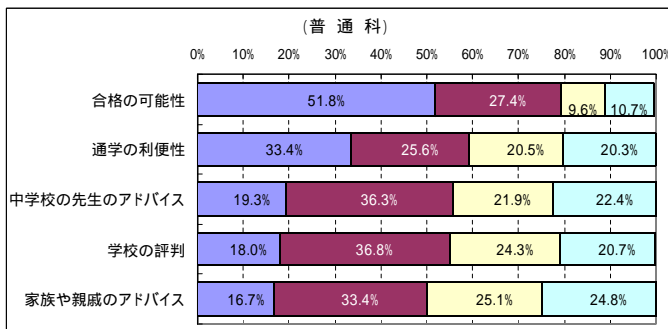
## 高校選択時に重視した要因

高校選択の一番の要因は「合格の可能性」。  
 専門・総合学科の生徒や特色選抜合格者は、「学習内容など、学科やコースの特色」を重視。

重視した      どちらかといえば重視した      どちらかといえば重視しなかった      重視しなかった

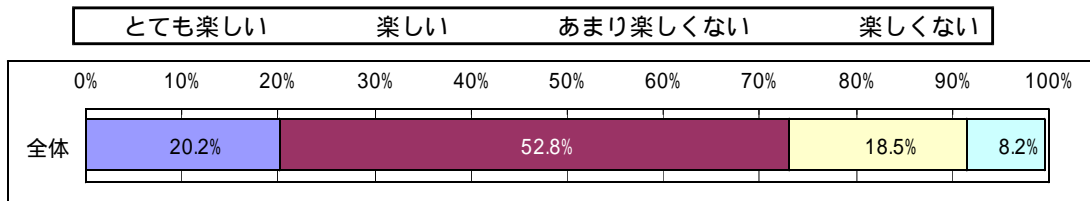


## 学科別、選抜検査合格者別の高校選択時に重視した要因、上位5項目



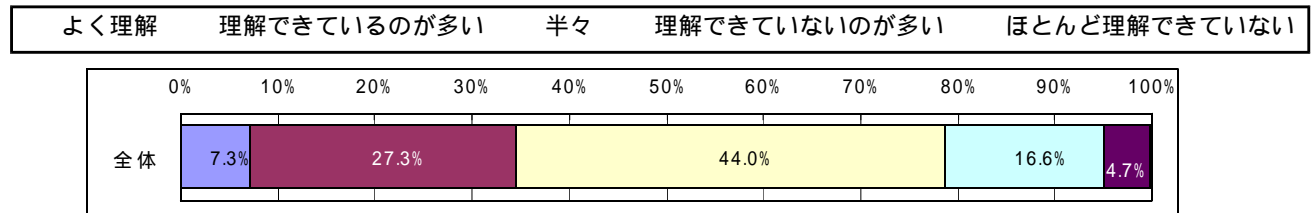
## 学校の楽しさ（学校行くのが楽しいか）

73.0%の生徒が、学校へ行くのが楽しいと回答。



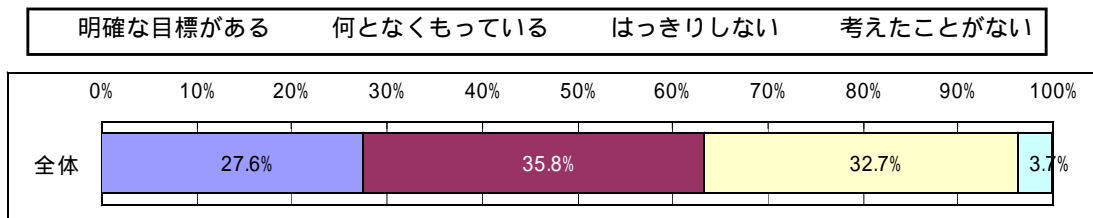
## 各教科・科目の授業の理解度

「ほとんどの授業がよく理解できている」「理解できている授業の方が多い」と回答した生徒は34.6%。21.3%が、あまり理解できていないことがうかがえる。



## 将来の目標

将来に対し「明確な目標がある」のは27.6%。  
35.8%が、「何となくもっている」と回答。



# 学校及び先生に関すること

## 学校での教育活動の満足度・重要度

学校で特に重要だと考えているのは、「友人との人間関係」(93.1%)、「授業の進め方」(92.7%)、「進路希望に応じた学習」(90.5%)である。

また、満足度の低いのは、「個々の理解度に応じた学習」(40.7%)、「大学や研究機関・企業など、外部の人の特別授業」(47.0%)である。

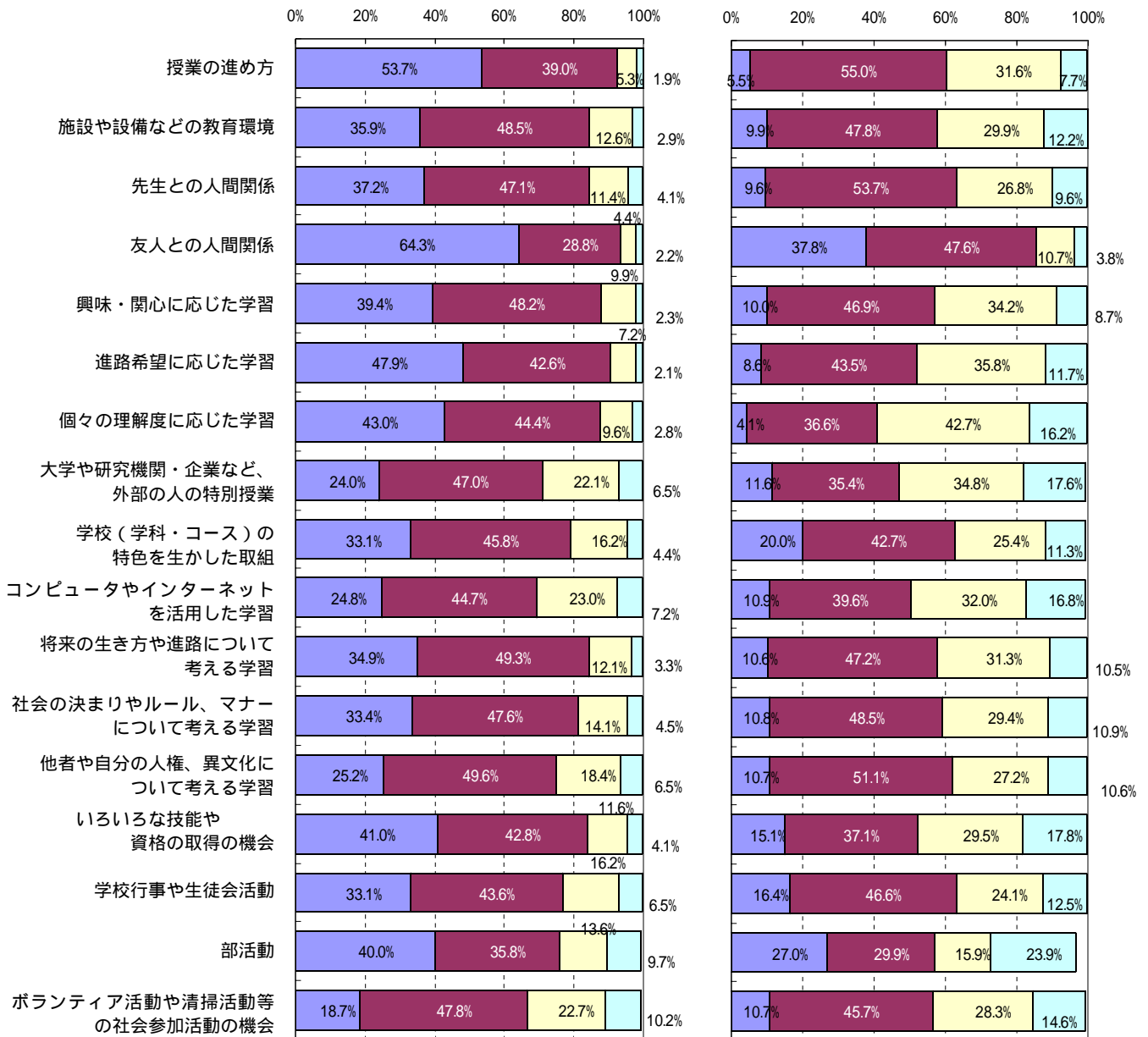
特に、重要度が高く、満足度が低いのは、「個々の理解度に応じた学習」、「進路希望に応じた学習」などであり、生徒のニーズの高い教育活動といえる。

とても重要  
あまり重要とは思わない  
重要  
重要とは思わない

とても満足  
あまり満足していない  
満足  
満足していない

重要度 (全体)

満足度 (全体)

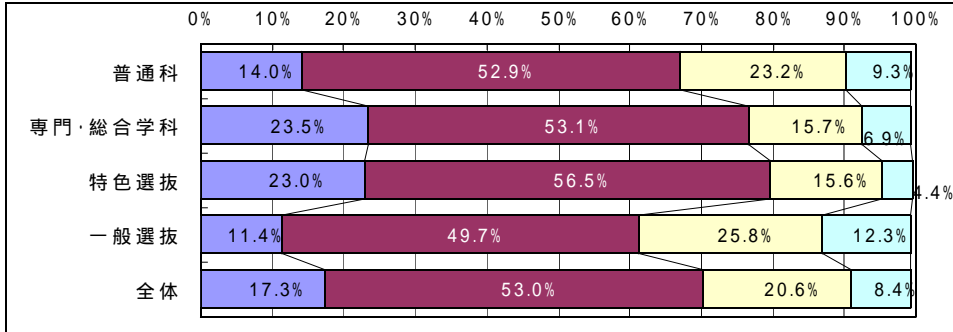


# 高校入試に関すること

## 高校の特色についての理解度

およそ70%の生徒が、受検時に高校の特色を理解。  
 特色選抜合格者の高校の特色に関する理解度は、一般選抜合格者より高い傾向がある。

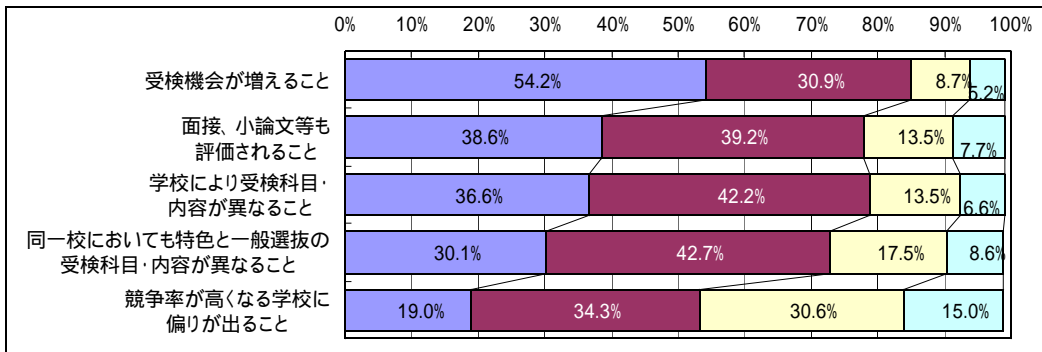
よく理解していた      だいたい理解していた      あまり理解していなかった      理解していなかった



## 特色選抜に関する評価

特色選抜に関し、受検機会の複数化・選抜方法や選抜資料の多様化・選抜尺度の多元化などの入試改革は、概ね評価されている。学校による競争率の違い・偏りは評価が二分。

よいと思う      どちらかといえばよいと思う  
 どちらかといえばよいとは思わない      よいとは思わない



## 家庭での生活に関すること

### 通塾等の状況

学習塾等を活用している生徒は、22.2%。

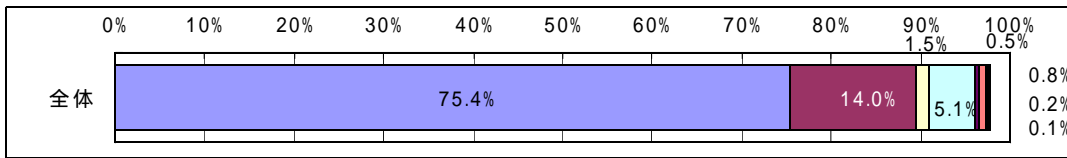
何も利用していない  
学習塾と通信教育（添削）

学習塾（予備校等）  
家庭教師と通信教育（添削）

家庭教師

通信教育（添削）

学習塾と家庭教師  
学習塾と家庭教師と通信教育（添削）



### 家庭での学習時間（平日）

46.4%の生徒は、平日、家庭学習をほとんどしていない。

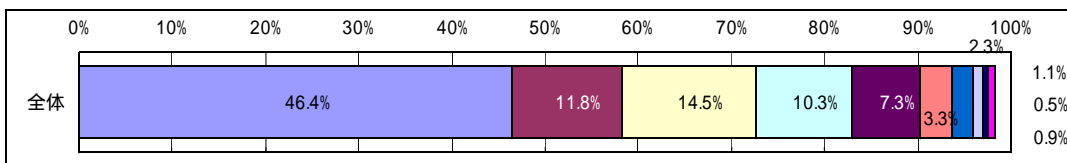
平日に1時間以上家庭学習をしているのは、25.7%。

ほとんどしない  
1時間30分以上 2時間より少ない  
3時間以上 3時間30分より少ない

30分より少ない

30分以上 1時間より少ない  
2時間以上 2時間30分より少ない  
3時間30分以上 4時間より少ない

1時間以上 1時間30分より少ない  
2時間30分以上 3時間より少ない  
4時間以上



### 家庭学習の取組方

家庭で、「将来の進路を意識しながら、授業以外の学習にも取り組んでいる」のは8.6%。

「授業の予習や復習は、やっている」のは13.0%、「宿題は、やっている」のは30.2%、「  
 考査前だけは、勉強している」のは31.5%である。

15.3%の生徒は、考査前も含め、「ほとんど勉強していない」と回答。

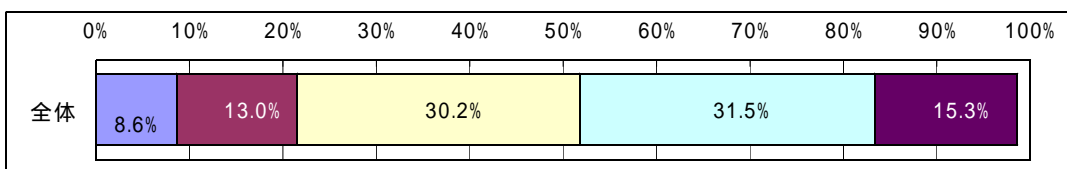
将来の進路を意識しながら、授業以外の学習にも取り組んでいる

宿題は、やっている

考査前だけは、勉強している

授業の予習や復習は、やっている

ほとんど勉強していない

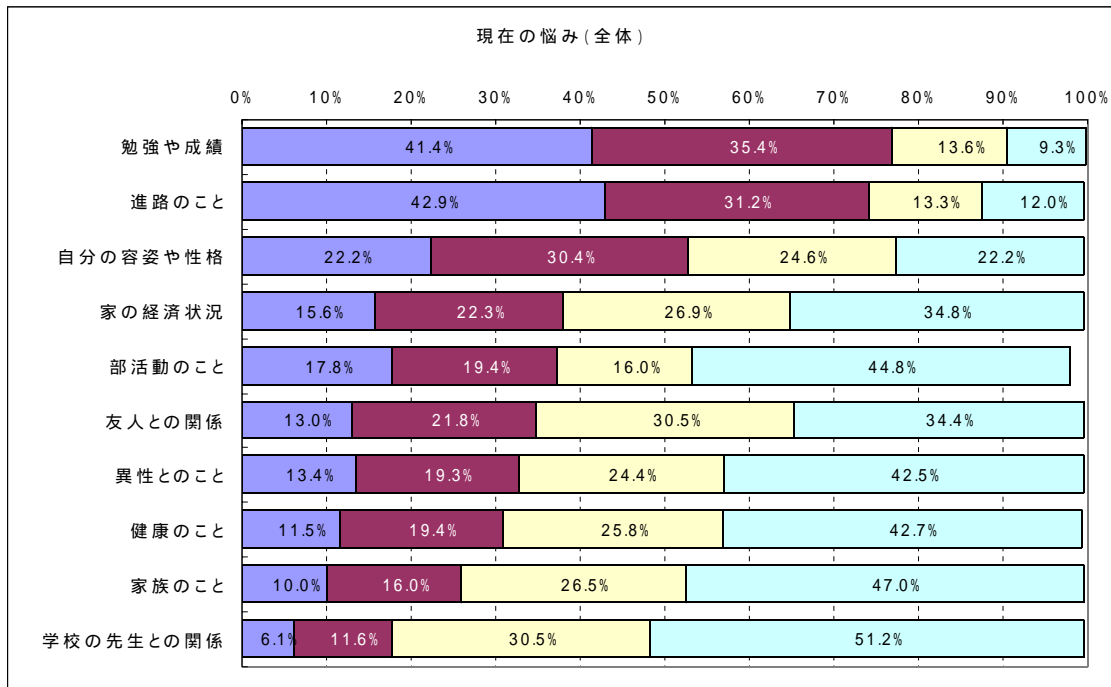


# 社会での生活等に関すること

## 現在の悩み

70%を超える生徒が、「勉強や成績」「進路のこと」を不安視している。  
 およそ半分の生徒が「自分の容姿や性格」を、40%が「家の経済状況」を気にしている。

悩んでいる      どちらかといえば悩んでいる      どちらかといえば悩んでいない      悩んでいない

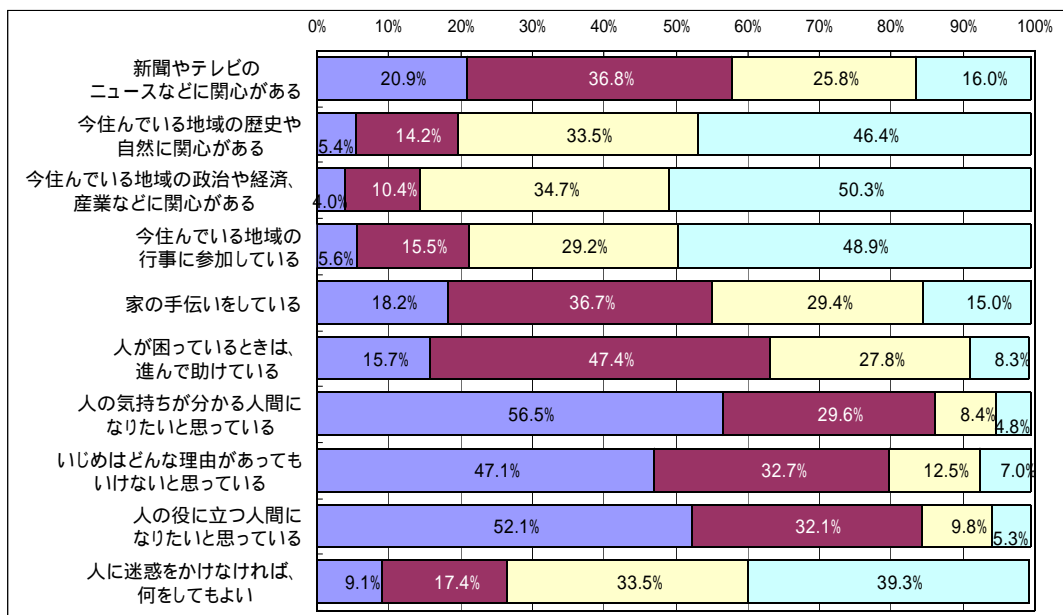


## 社会への関心、考え方

地域に関心をもったり、地域の行事に参加している生徒は少なく、約20%。また、ニュースに対する関心も低く、関心を持っている生徒は57.7%。

「人の気持ち分かる人間」や「人の役に立つ人間」になりたいと思っているのは、それぞれ86.1%、84.2%である。

当てはまる      どちらかといえば当てはまる      どちらかといえば当てはまらない      当てはまらない



## 規範意識

「触法に係る行為」に対する規範意識は高いのに対し、「マナーに係る行為」や「学校生活や校則に関する行為」に対する規範意識は低い傾向がある。

